

ノデハナク、野村ハ其ノ以前カラヤツテ居ル。

野村ノ出發前自分ハ一筆書イテ渡シタガ、野村ノ今度ノ措置トハ反對ノコトヲ書イテアル。

無統制ノ外交ハ相済マスト思フ。今直グ責任ハ取ラヌガ他日自分ハ陛下ニ對シ責任ヲ取ル考ヘデアアル。

海相 米國ノ坊主ニヤラセタノデハナイノカ

外相 然ラズ

茶 井川ニ誰カ金ヲヤツタノカ

外相 俺デハナイ。誰カハ知ツテ居ルガ今ハ聞カンデ呉レ。

六月七日第二十八回連絡懇談會（註第二十七回ノ分ハ省略ス）

「クローチア」國承認及三國同盟加入並獨「ソ」開戦ニ關スル件

一、參謀總長缺席次長代理ス

二、外相「クローチア」國承認及三國同盟加入ノ件提議シ、統帥部之ニ同意ス

三、次テ外相獨「ソ」開戦ニ關シ、外務電第六三六、六三八、六三九號（六月三、四日大島大使ト「ヒツトラト」「リツベン」ト會談セル狀況報告）ニ就キ説明ス（上記電報參照）

右説明後外相左記要旨ノ所見ヲ述フ

大島ニ對シ反對スルノデハナイガ、「ヒツトラト」ハ共產主義ヲタタキツブスノガ信念デアルト云ウテ居ルガ、ソレデ戰爭ス

ルダラウカ、戦争ガ二、三十年續クカラヤルノデハナカラウカ
又英獨妥協ト云フコトモ相當警戒ヲ要スル事ト思フ。獨「ソ」
開戦スル場合ニモ獨ニハ大義明分ヲ必要トスルカラ先ツ條件ヲ
出シ其後開戦スルト思フ

外相右所見ニ關聯シ獨「ソ」開戦ニ對スル統帥部ノ態度ヲ質シタ
ルモ陸海軍共本件ハ慎重ナルヲ要ス急タ必要ナシト應洲シ態度ノ
表明ハ後日ニ委ス

六月十一日第二十九回連絡懇談會

一、日蘭交渉ニ關スル件

一、外務省通商局長特ニ出席ス

二、先ツ通商局長ヨリ日蘭交渉ノ經過ニ就テ説明アリ

三、外相本朝芳澤ヨリ多少話ノ餘地アル電報到着シタルモ其内容大シ

タルコトナシト述ヘ審議ノ結果左ノ如ク措置スルコトニ決ス

四、芳澤代表ノ引揚ヲ命ス

五、日蘭交渉ニ關スルモ大ナル效果ナキヲ以テ調印ヲセス

六、交渉決裂ノ形ヲ取ラス種ヤカニ不調ニ終リタルコトトシ話ヲ後

ニツケル餘地ヲ殘スモノトス

(二) 蘭印ヨリ希望スルナラハ總領事ヲシテ之ニ當ラシム